

公表:令和 6年 3月 29日

事業所名:ラウレア

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		法令を遵守し、スペースを確保しております。	活動スペースが手狭に感じることもございますが、物の配置を変えるなどお子様が安全に過ごすことができるよう工夫しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			配置基準以上の人員数は満たしております。	引き続き保護者様がお子様を安心して預けることできるように職員配置を行ってまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	3	1	建物の構造上対応できない箇所もございますが、これからもお子様にとって安全な環境を整えて行きます。	建物の構造上バリアフリーはできていませんが、階段の昇降の際にはスタッフがそばにいて危険と感じた際にすぐに対応できるようにしております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			イベントに応じて環境を変化させ、お子様が過ごす空間の消毒、清掃は徹底して行っております。	引き続き清潔な環境を維持してまいります。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			毎日の朝礼で職員間で情報共有やお子様の支援について話し合っております。また、毎月の職員会議で改善点や目標について話し合っております。	引き続き朝礼や終礼の際に情報共有を行い、改善点や目標について話し合っていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			いただいたご意見について職員間で話し合いを行っております。	引き続きいただいたご意見について職員間で話し合いを行ってまいります。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			現在、ホームページにて掲載しております	今年度もホームページにて掲載いたします。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	現在、保護者様と事業所内での評価を行っております	第三者による評価は実施しておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			外部研修、社内研修を行い、職員の資質向上を図っております。	引き続き、研修を行い、職員の資質向上を図ってまいります。
適切	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			モニタリングの内容や日々のお子様の様子から計画を作成しております。	引き続き児童発達支援管理責任者が中心となり、お子様と保護者様のニーズに沿った児童発達支援計画を作成してまいります。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			基準となる項目を揃えたアセスメントシートを用い、現状把握を行っております。	引き続きアセスメントシートを用いることで現状把握を行ってまいります。

な 支 援 の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			児童発達支援計画には必要な項目が記載されており、お子様に沿って具体的な支援計画を設定しております。	お子様にとって必要な支援を考え、具体的でわかりやすい支援内容の設定を心掛けていきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			児童発達管理責任者を中心として、職員全員で話し合いを行い、実施しております。	引き続き全職員が児童発達支援計画を把握したうえで支援を行ってまいります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		スタッフ間で話し合い、お子様が楽しんでもらえる活動を考えております。	引き続きお子様が楽しんでもらえる活動を考え、工夫をしていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		曜日で固定されているプログラムもございますが、イベントが重複しないように様々なプログラムを取り入れております。	引き続き様々なプログラムを考え、お子様が楽しく当施設に通うことができるようにしていきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			児童発達管理責任者が中心となり、定期的に活動の様子などをスタッフ間で話し合い、児童発達支援計画を作成しております。	引き続き職員間で情報共有を行いながら児童発達支援計画を作成していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日の朝礼や毎月の月例会議でスタッフの役割やお子様への支援内容の確認を行っております。	引き続き毎日の朝礼時や毎月の月例会議でお子様の支援内容を全職員で確認していきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			毎日の終礼の際、職員間で情報共有を行っております。また、全員が周知できるように、翌日の朝礼の際にも振り返りを行っております。	引き続き終礼の際にその日の振り返りを行い、翌日の朝礼時にも前日の振り返りを行ってまいります。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			終礼議事録の作成を行い、毎日欠かさず記録しております。記録の内容は適宜スタッフが確認できるようにしております。	引き続き終礼議事録の作成を行い、全職員が適宜確認することができるようにしていきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に一度、モニタリングを実施しており、その都度計画に対して見直しを行っております。	今後もモニタリングの際に、児童発達支援計画の見直しを行ってまいります。
	関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達管理責任者が中心となり、出席しております。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		1	相談支援事業所と連携して支援を行っております。	引き続き相談支援事業所と連携して支援を行ってまいります。

係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		3	2		現在、医療的ケアの必要なお子様の受け入れをしておりません。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		3	2		現在、医療的ケアの必要なお子様の受け入れをしておりません。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		1	保護者様や相談支援事業所に聞き取りを行い、情報共有を行っております。	引き続き、保護者様や相談支援事業所と連携をとっていきます。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		1	保護者様や相談支援事業所に聞き取りを行い、情報共有を行っております。	引き続き、保護者様や相談支援事業所と連携をとっていきます。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		2		現在他機関との連携は行っておりませんが、今後検討していきます。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	3		現在、障がいのない子どもと交流する機会は設けておりませんが、今後検討していきます。
	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3	1	児童発達管理責任者が中心となり、子ども部会に参加しております。	引き続き児童発達管理責任者が中心となり、子ども部会に参加しております。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳や帰り送迎での申し送りの際にその日のお子様の様子をお伝えし、課題解決に向けた話をしております。	引き続き連絡帳や帰り送迎での申し送りの際に、お子様の様子をお伝えし、保護者様と共通理解をもっていくことができるよう努めます。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4		1	当施設で行っていることを軸にし、ご自宅で取り組むことのできる内容をお伝えしております。	引き続きご相談を受けた際に当施設で行っていることを軸に、ご自宅で取り組むことのできる内容をお伝えし、保護者様の対応力の向上を図っていきます。
	保護者への	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			担当者を中心に、利用者様へわかりやすい説明を行っております。
㉚		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			児童発達管理責任者がねらいに基づいた支援内容、支援計画を説明し、ご理解を得たうえで同意していただいております。	引き続き児童発達管理責任者がねらいに基づいた支援内容、支援計画を作成し、保護者様へわかりやすい説明を心掛けていきます。
㉛		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			ご相談をいただいた際に適宜助言を行っております。	引き続きご相談いただいた内容について職員間で話し合い適切な助言を行っていきます。
㉜		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	3	保護者様からの要望はございますが、現在行っておりません。	現在、保護者同士の連携を高める支援は行っておりませんが、今後検討していきます。

説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			保護者様からのご意見ご相談をいただいた際には、職員間で話し合い、適切に対応しております。	引き続き、保護者様からいただいた内容について職員間で話し合いを行い、適切な対応を心掛けていきます。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			InstagramやLINEのVOOMを用い、活動内容やお子様の様子を発信しております。	引き続き定期的なInstagramやLINEのVOOMでの投稿で活動内容やお子様の様子を発信していきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			個人情報に記載されているものは施設内に保管しております。	個人情報が含まれるものは施設内にて鍵付きの書庫に保管しております。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			お子様や理解しやすいような言葉選びをしております。	引き続きお子様に合わせた配慮を行い、支援をしていきます。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3		現在、事業所の行事に地域住民を招待する等の取り組みは行っていません。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		1	作成したマニュアルは全職員が把握したうえで保護者様に周知し、書面にてお渡ししております。	引き続きマニュアルの理解を徹底し、新たにマニュアルが必要なことが起きた際には、迅速に適切なマニュアルを作成し、職員が把握したうえで保護者様へ周知していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			防災訓練を定期的に行っております。	今後も定期的に避難訓練を行い、内容やお子様様子はSNSにて発信していきます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	1		全員が服薬の把握を行うことが出来るように服薬早見表を作成し、効果や副作用について共有を行っております。	今後も保護者様から聞き取りを行ったうえで職員が服薬やてんかんについて把握していきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	4	1		アレルギーがあるお子様には、保護者様から十分な聞き取りを行い、全職員に共有しております。	引き続きアレルギーを持つお子様への対応は徹底して行っていきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		終礼や朝礼の際、ヒヤリハットの報告をし、共有を行っております。	引き続きヒヤリハットの報告を行い、全職員に共有していきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止委員会を会社内で立ち上げ、研修や情報共有の場を設けております。	引き続き虐待防止のため、研修や社内アンケートを徹底して行っていきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5			契約時に拘束を強いる3条件に基づいた説明を行い、了承を得ております。また、書面にて記載を行っております。	引き続き身体拘束について保護者様に十分な説明を行っていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。